

平成29年度 福岡県小郡市施策評価シート

【政策・施策名】

政策	3 ゆとりと潤いに満ちた居住環境づくり	
施策	1 環境衛生対策・環境保全	施策コード
施策内容	1 ごみ発生の抑制	P3011
	2 リサイクル活動の推進	P3012
	3 ごみ及びリサイクル収集体制の整備	P3013
	4 し尿処理体制の転換	P3014
	5 河北苑の改修	P3015
	6 環境施策の推進	P3016
	7 環境美化の推進	P3017
	8 ペット対策の推進	P3018
	9 その他	P3019

【施策の基本目標】

環境に負担をかけない資源循環型の都市の実現のため、行政・市民・事業者が一体となった、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の取組を推進します。水洗化は、公共下水道の普及に比例した転換を図っていきます。
また、受け継がれてきた美しい自然環境を守るため、市民・事業所・行政が協働で保全を行います。

【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト(千円)		H29年度決算
事業費 (財源内訳)	国支出	731
	県支出	624
	地方債	26,000
	その他	94,132
	一般財源	1,095,233
合計(千円)		1,216,720

※本施策の推進にかかった全事務事業の事業費合計額を表示しています。

【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

環境経済部長	施策の進捗状況・評価	地域住民による資源ごみ分別活動や、ごみ減量リサイクルアドバイザーと連携した地域ぐるみの資源の再利用(リサイクル)の取組が積極的に推進されている。また、地球温暖化防止の一環として、太陽光発電システム補助金を活用した再生可能エネルギーの利用促進も図られている。
	今後の施策展開	市民と一体となった環境保全やリサイクル活動などの取組を更に地域で推進していくため、資源物の還元金制度、各衛生組合の役割、古紙再生品事業など環境衛生組合連合会のあり方やリサイクルアドバイザーの活動内容について検討を行う。
都市建設部長	施策の進捗状況・評価	公共下水道認可区域外地域について、申請に基づき合併処理浄化槽設置に対する補助金交付を行っている。
	今後の施策展開	合併処理浄化槽設置補助金については、毎年予算を確保し補助金交付を行う。
副市長意見	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	住宅用太陽光発電設置補助金は、一定の成果を得たことから廃止を検討する。下水道宝満川上流処理場新設(3流)の見直しによる2流への対応について県と協議を進める方針である。河北苑の葬祭場使用料は、消費税改定時に、民間葬祭場の状況を踏まえた料金体制のあり方について調査・研究する。

【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値(H26)	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	H31年度実績	H32年度実績	最終目標(H32)
29	一般廃棄物の排出量(市民1人・1日当たり)	生活環境課	リサイクル推進係	887g/人・日	891g/人・日	851g/人・日	850g/人・日				830g/人・日
30	資源ごみ(直接資源化)の年間回収量	生活環境課	リサイクル推進係	3,414t	3,236t	3,026t	2,839t				3,514t
31	宝満川の環境基準(B類型・生物B類型):BOD 3mg/L以下	生活環境課	環境係	基準値以下	基準値以下(1.3mg/l)	基準値以下(1.3mg/l)	1.35mg/l				基準値以下
32	第3次エコ・オフィスおごおり(率先行動計画)の策定	生活環境課	環境係	-	未策定	未策定					策定済み

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容		
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者
P3014	筑後川中流右岸流域関連公共下水道事業供用開始に伴うし尿補償業務(金銭補償)	筑後川中流右岸流域下水道整備事業を進めることにより、し尿の汲み取り業者などの仕事に影響を与えている。その影響を受けて汲取りの業者が経営難に陥り、下水道に接続していない市民生活に支障が出るのを防ぐため金銭補償を行うもの。	環境経済部	生活環境課	リサイクル推進係	その他	収集運搬補償の時期については引き続き十分協議を行い、今後予算確保のため必要な事務を滞りなく行うこと。補償内容は月40台を割った時点で別途協議をすることになっているが、台数を割りそうな地域については収集件数、場所等の具体的な情報の提供について業者に協力を求め、予測の確度を高めたくうえで協議を行うこと。	課長
P3011	ごみ減量リサイクルアドバイザー活動事業【第5次計画指標管理】	廃棄物の排出の抑制及び再利用の促進について必要な指導、講演等を行う	環境経済部	生活環境課	リサイクル推進係	現状維持	行政区等への出前講座など、市民への効果的な啓発方法を検討し、実施すること。また、リサイクルアドバイザーの新たな役割や活動内容について検討を行うこと。	部長
P3013	一般廃棄物(ごみ)及び資源物収集運搬処理業務	1.可燃ごみの収集運搬 2.不燃性ごみ(不燃物、ビン)の収集運搬 3.粗大ごみの収集運搬 4.有害ごみの収集運搬(乾電池) 5.犬猫死体収集業務 6.不法投棄ごみ・家電リサイクル品 7.処理困難物(瓦礫等、巨木) 8.資源物の収集運搬 9.ごみ袋配布 1~5、6の不法投棄ごみ、7の瓦礫等は、クリーンヒル宝満に搬入する。 6の家電リサイクル品については、指定の引き取り先へ持ち込む。 7の巨木については、委託業者により適正に処理する。 8、9は、市が指示した場所に搬入する。委託業者は、その月の運搬業務の業務報告書を翌月10日までに市に提出する。	環境経済部	生活環境課	リサイクル推進係	現状維持	家庭系ごみについては、現在のレベルが維持できるよう、引き続き市民への周知啓発に努めること。また、市内事業者における事業系ごみの搬出についても啓発指導を強化すること。	部長
P3012	資源ごみ分別促進事業【第5次計画指標管理】	地域住民による資源ごみ分別活動の確立を図り、ごみの減量化と資源の再利用を地域ぐるみで積極的に推進することを目的に、ごみの分別等に取り組んでいる団体へ還元金・奨励金の交付を行うもの。	環境経済部	生活環境課	リサイクル推進係	改善・効率化	資源物の還元金制度、各衛生組合の役割、古紙再生品事業など、あらためて衛生組合連合会のあり方や今後の方向性について検討すること。	部長

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署				平成29年度指示内容		
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者	
P3011	廃棄物の適正処理及びリサイクル関係補助金業務	①小郡市環境衛生機器等設置費補助金 環境衛生機器等の設置者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。補助金の交付を受けた者はその後4年度交付申請できない。 補助対象機器(半額の補助、種類によって上限あり) ・電気式生ごみ処理機等(1機/世帯、上限24,000円) ・コンポスト容器(2個/世帯、上限2,000円/個) ・EMボカシ容器(2個/世帯、上限1,000円/個) ②小郡市リサイクル保管庫設置費補助金 各区衛生組合が設置及び管理するリサイクル保管庫設置費補助の新築及び改築に要する経費について、予算の範囲内で補助金を交付する。 補助額 上限160,000円/1箇所(工事費の3分の2) ③小郡市不燃物集積所等の撤去整備費補助金 廃棄物の収集方法の変更に伴い、不要になった小郡市内の不燃物集積所等跡地の地元における有効利用を促進するため、行政区が行う撤去整備にかかる費用について補助金を交付する。	環境経済部	生活環境課	リサイクル推進係	拡大	環境衛生機器等設置補助金について、予算額に見合った申請受け付けができるよう、広報・ホームページ・リサイクルアドバイザーの講演等での周知を積極的に行い、生ごみ発生の抑制をはかること。	課長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①	補助金交付した基数(環境衛生機器)	件	57			
			②	補助金を交付した団体数(小郡市リサイクル保管庫・小郡市不燃物集積所等の撤去整備)	件	1			
P3013	筑紫野・小郡・基山清掃施設組合業務	ごみ処理施設「宝満環境センター」がS59年4月から稼働していたが、施設の老朽化により2市1町のごみ処理に支障をきたすようになってきたため、H13年度から次期処理施設の建設計画を進めてきた。H20年度から稼働を始めた「クリーンヒル宝満」は、熱回収施設とリサイクルセンターを併設した廃棄物循環型処理施設(処理能力;250t/日)で、一般廃棄物の中間処理及び最終処分を行っている。	環境経済部	生活環境課	リサイクル推進係	現状維持	引き続き、クリーンヒル宝満の適正な運営に努めるとともに、リサイクル事業とごみの減量化をさらに推進すること。	部長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①	クリーンヒル宝満のリサイクル率	%	16.2			
			②						
P3012	小郡市リサイクルステーション管理運営業務	リサイクル倉庫敷地内に資源ごみ持込用の集積施設(リサイクルステーション)を建設しており、休日に資源物を受け入れることにより回収の機会を増やし、リサイクルの推進を図る。 【回収品目】古紙・古布・アルミ缶・スチール缶・トレー・ペットボトル等 また、委託業者により定期収集された古紙古布を集積して、資源物買い取り業者に引き渡すための積み替えを行う。	環境経済部	生活環境課	リサイクル推進係	現状維持	利用者の安全確保、スムーズな資源物搬出のため、ステーションの環境改善策に勤めてきたが、今後もこれを維持すること。またステーションの主旨の理解と、正しい分別・正しい利用のための啓発をすること。	課長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①	リサイクル率	%	28			
			②						
P3016	住宅用太陽光発電システム設置補助金交付事業	地球温暖化防止の一環として、太陽光発電システムを設置する市民を対象に補助金を交付し、再生可能エネルギーの利用を促進する。	環境経済部	生活環境課	環境係	現状維持	当該事業は、地域省エネルギービジョンに基づき、地球温暖化防止対策の一環として実施していることから、市民ニーズを把握し、事業の目的及び効果を検証しながら、引き続き効果的な事業継続に努めること。	部長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①	補助件数の定数に対する受付件数		0.98			
			②						
P3019	小郡パークタウン汚水処理施設解体事業	平成16年度の公共下水道供用開始に伴い、小郡パークタウン汚水処理場は使用しなくなったため、当該施設を解体し、跡地利用ができる状態にする。	環境経済部	生活環境課	環境係	終期設定	施設の解体事業にあたっては、周辺住民への環境面での配慮を充分に行い、公園整備に向けて業務を遂行すること。	部長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①						
			②						
P3015	河北苑屋根防水事業	公衆衛生その他の公共福祉の見地から火葬を支障なく行うことを目的とする。	環境経済部	生活環境課	環境係	終了	終了しても設備の維持管理についてはしっかりと行い、メンテナンスをしていくこと。	課長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①						
			②						
P3016	水質検査事業【第5次計画指標管理】	地下水と河川の水質の実態把握を目的に、水質検査を実施する。	環境経済部	生活環境課	環境係	現状維持	テトラクロエチレンの測定地点の見直しについては、一定進展しているものと思う。今後も県保健福祉環境事務所と連携し、結果については注意深く読みとること。	課長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①	-	-	-			
			②	-	-	-			
P3016	環境保全促進事業【第5次計画指標管理】	地球温暖化問題について市民の啓発を目的に、環境関連講座の開催や広報誌への記事掲載を行う。また、小郡市役所も市民に率先して省エネ・節電運動を展開する。	環境経済部	生活環境課	環境係	改善・効率化	講習会等については関係機関と協議を行い、市民が参加しやすい内容となるようさらに研究すること。参加者やスタッフの安全管理にも配慮し、今後も他自治体や民間が行う環境関連啓発事業を参考にするなど新たな試みができないか、知恵を絞り市民に対しアピールしていくこと。	課長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①	-	-	-			
			②	-	-	-			
P3019	合併処理浄化槽設置費補助事業	公共下水道認可区域外地域で合併処理浄化槽を設置するにあたり、申請者に補助金を交付するものである。	都市建設部	下水道課	工務係	現状維持	補助手続き等の遅れが無いよう進めること。	部長	
			成果指標	指標名	単位				H29実績
			①	合併浄化槽整備受率	%	100			
			②						